

正しい矯正歯科治療(歯ならび治療)を受けましょう

歯科 ひろせ なおと 廣瀬 尚人

矯正歯科の廣瀬尚人と申します。今日は矯正歯科治療に関する大切なお話をさせていただきます。ぜひ世羅町のみなさまのお役に立てればと思います。

歯ならびの治療はどこで受けたらいいのか

矯正歯科は学問上非常に専門性が高く、大学の矯正歯科に在籍して勉強し、5~10年以上かけて認定医や専門医、指導医(教育のための資格)を取得するのが理想です。

日本矯正歯科学会のホームページから検索できますので資格を有する医院をご検索ください。矯正歯科治療を行っている歯科医院は多いのですが、資格を有している先生方は非常に少ないのが現状です。現在、当院では広島大学病院から資格を有している歯科医師の派遣を受けています。

こどもの矯正歯科治療を始める時期は？

こどもの歯ならび治療は何歳から始めたらよいのでしょうかと質問を受けることがありますが、上下の前歯が生え始める6歳頃(小学1年生)に一度専門医のチェックを受けることが理想です。世間には「0歳から治療しましょう」「幼稚園から始めましょう」と治療を急かす病院もありますが、矯正歯科の専門医の見解としてはそこまで治療を急ぐ状態にある患者さんは多くありません。小学校に入った頃にご心配であれば一度受診されてください。

実は小学3~4年生頃のチェックも非常に大切

この時期には犬歯が生え始めます。最近、この犬歯が生えてこないお子さんがたくさんいます。ただ生えてこないだけでなく、骨の中で隣の歯を傷つけると何本も歯がダメになってしまうことがあります。ダメになった歯は抜かないといけないこともあります。一度この時期に歯の生え変わりを見てもらってください。パノラマエックス線写真の撮影で判定できます。

矯正歯科治療は何歳でも可能？

歯ならびの治療は体の代謝が旺盛な若い頃が理想ではありますが、しかし、大人の方であっても治療は可能です。子育てがひと段落したお母様、自分で治療費が払えるようになった社会人の方など、50代程度までなら多くの方が矯正歯科治療を受けられます。

間違った治療を受けると大変なことになるかも

ガタガタの歯をまっすぐに並べるだけなら、多くの歯医者さんができるかもしれません。では矯正歯科専門医の違いはどこでしょう。それは『治療の確実性と安全性』だと思っています。治療が失敗すると、歯が骨からはみ出してしまったり、歯茎がやせてしまったりします。こどもさんのマウスピース矯正は手軽で良いですが、噛み合わせを細かく見ていかないと、知らない間に“横噛みのくせ”がついて顎が曲がったり、顎の関節が悪くなったりと注意点も多いのです。正しい歯科医院で正しい治療を受けてください。

世羅でも質の高い歯ならび治療を受けて欲しい

世羅という少し離れた地であっても、大学病院矯正歯科の専門歯科医師による正しい治療を受けて欲しいと願っています。